

## みちのくALERT2024概要

- 陸上自衛隊東北方面総監部が主催する東北地区全域で実施する訓練。
- 大規模災害対応に向け、自治体、関係機関及び自衛隊が連携し、東北地区の災害対応能力を向上させることを目的とする。
- 訓練は、初動対応、情報収集・共有、人命救助、広域応援、認識共有等から実施する。
- 全体訓練と機能別訓練に別れ、実施内容及び実施時期は以下のとおり。

※詳細は自衛隊依頼文参照。

訓練区分	実施内容	実施時期	備考
全体訓練	①指揮所訓練及び発災当初の情報収集 ②自治体等との共同による方面隊計画の訓練	①令和6年11月15日（金） ②令和6年11月16日（土） 令和6年11月17日（日）	・東北方面隊との大規模な共同訓練。
機能別訓練	①災害派遣担当区担任部隊等との訓練 ②東北6県全市町村における認識共有	令和6年11月15日（金）～24日（日）	・福島駐屯地又は郡山駐屯地との共同訓練。

※各種訓練の細部計画は、各自治体の希望も勘案してもらえる。

※予備日：11月23日（土）・24日（日）

## 参加方針

上記「全体訓練」の①及び②に沿岸市町村と合同で参加し、以下の訓練を実施する。

- ①では、災害対策本部図上訓練（地震・津波シナリオ）を実施  
→自衛隊が訓練全体のシナリオを作成するため、福島県個別シナリオを委託業者が追加作成し、前スライドの図上訓練スキームにより実施する。
- ②では、広域津波避難訓練（県民参加型実働訓練）を実施  
→以下を想定。委託事業者は、住民説明用の資料作成、アンケートの作成・集計・分析等を実施する。

